

スポンサーセミナー
**バイオものづくり推進のための
 微生物DNA情報の利活用を巡る
 国内外の情勢と将来像**

会期期間 **2022年
 10月12日(水)~14日(金)**

**BioJapan会期終了後には
 NITE公式YouTubeチャンネル
 から1年間配信予定です。▶▶▶**



会期期間中に、**オンデマンド配信**

**参加
 無料**

参加方法

- ▼ BioJapan HPから [来場者登録](#)
- ▼ セミナー情報ページから [聴講登録ページ](#) へ
- ▼ [NITEのセミナーを検索し聴講登録](#)
- ▼ [聴講券のダウンロード](#)
- ▼ ご聴講 URLより聴講可能

BioJapan HP



世界で急速に発展している遺伝子改変微生物による物質生産技術の開発では、DNA情報の利活用が成功の鍵となると予想される。本セミナーでは、バイオものづくり分野における我が国の政策を紹介するとともに、国際塩基配列データベースの国際協調（INSDC）の取組であるDNA等のデータ利用に関する環境整備と、DNA解析技術の向上に伴う微生物ゲノム情報の利活用に関する国内外の取組を解説し、微生物DNA情報の活用の将来像について議論する。また、バイオものづくり推進のためにNITEが構築した生物資源データプラットフォーム（DBRP）と、そのデータ拡充や機能拡張についても最新情報を提供する。

**本セミナー開催背景とNITEバイオ分野
 の最近の活動**

加藤 慎一郎

NITEバイオテクノロジーセンター
 所長



**国際塩基配列データベース連携
 (INSDC) の方針および
 生物多様性条約への対応**

有田 正規

情報・システム研究機構 国立遺伝学
 研究所 生命情報・DDBJセンター
 センター長



**マイクロバイームからのMAG/SAG
 データの取得と活用の展望**

森 宙史

情報・システム研究機構 国立遺伝学
 研究所 先端ゲノミクス推進センター
 准教授



**生物多様性条約におけるデジタル配列
 情報 (DSI) について**

藤田 克利

NITEバイオテクノロジーセンター
 生物多様性支援課
 課長



**生物資源データプラットフォームによる
 生物資源データとDNA情報の
 収集と活用の展望**

市川 夏子

NITEバイオテクノロジーセンター
 バイオデジタル推進課
 課長



お問い合わせ先

独立行政法人製品評価技術基盤機構
 バイオテクノロジーセンター計画課 バイオ戦略・広報室

Mail : bio-inquiry@nite.go.jp

TEL : 03-3481-1933